

## 第 65 回原状回復対策協議会について

11 月 7 日に開催された現地視察及び協議会の内容についてお知らせします。

### 1 現地視察について

協議会の開催の先立ち、委員による現地視察を行い、原状回復状況を確認しました。

#### ●内容

- ・青森県の担当者から、昨年度から植樹を行っている青森県側の状況、地下水浄化設備の整備内容等の説明がありました。
- ・ベンゼンなどの有機溶剤（VOC）による汚染土壌対策について、汚染土壌の掘削除去や既存井戸による地下水浄化対策の状況について説明しました。
- ・現場北側の A、B 地区境界部の汚染土壌の直接掘削除去の状況を確認するとともに、A 地区に新たに設置した大型の集水用井戸を確認しました。



・ A-B 地区境界部の掘削状況

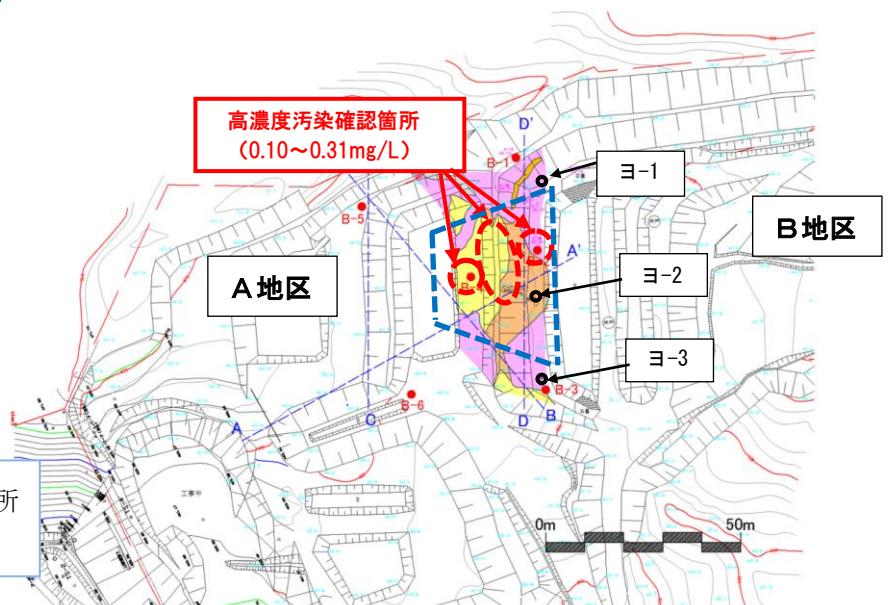
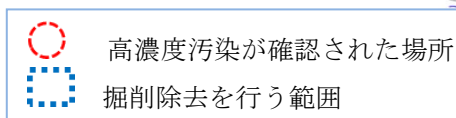


・ A 地区に新たに設置した大型集水井戸

### 2 A-B 地区土壌汚染対策について

A-B 地区境界部の地下水（ヨ-1～3 の井戸）において、1,4-ジオキサンが高濃度に検出されているため、汚染源となる土壌調査を実施したところ、高濃度の汚染範囲が特定できました。

汚染が確認された土壌は掘削除去を進めており、11 月中に完了し、引き続き地下水の浄化対策を進めています。



図： A-B 地区境界部の汚染源調査結果

## 第 66 回原状回復対策協議会を次のとおり開催する予定です。

どなたでも御自由に傍聴できます。

日 程 平成 28 年 3 月 19 日（土）

場 所 二戸地区合同庁舎 1 階 大会議室（二戸市石切所字荷渡 6-3）